

津山中央病院 連携広報誌

2026 年

8 月号

メディネット

Vol.274



大山と旧日光小学校（鳥取県西伯郡伯耆町）

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

Topics

子どもの健やかな成長を支えるために

～低身長・思春期発達の診療など～

子どもの健やかな成長を支えるために

～低身長・思春期発達の診療など～

津山中央病院 小児科 部長
すぎもと しゅうじ

杉本 守治

専門領域

- ・内分泌疾患・糖尿病・肥満・小児医療全般
- 専門医・指導医
- ・日本小児科学会専門医
- ・日本周産期・新生児医学会
- ・新生児蘇生法専門コースインストラクター
- ・小児慢性特定疾病指定医
- ・身体障害者福祉法15条1項指示医
- ・日本小児科医会「子どもの心」相談医
- ・出生前コンサルト小児科医



約 10 万人を擁する津山市、他近隣地域において、子どもたちの健やかな成長を守することは私たちの共通の願いです。私は小児科医として、特に内分泌疾患を専門とし、日々子どもたちの「成長」に主眼を置いた診療を行っております。

身長は、基準範囲(標準範囲)とされる $-2.0SD$ から $+2.0SD$ の間に約 95%の子どもが含まれ、 $-2.0SD$ 以下の低身長の子どもは 100 人のうち 2～3 人くらいの割合とされています。低身長症の多くは、両親も背が低いなどの遺伝や体質によるものですが、なかには成長ホルモンなどの身長を伸ばすホルモンが出ていない場合や、染色体や骨の病気によって身長が伸びない場合もあります。また、小さく生まれて (SGA)、その後の身長があまり伸びない場合もあります。これらの病気はそれほど多くありませんが、中には治療可能なものがあり、その場合は早めに治療を行うことで少しでも身長の獲得が期待できます。

また、思春期早発症の頻度は思春期前年齢(0～7 ないし 9 歳)1 万人に 17～22 名と考えられております。津山市の小児人口はおおよそ、1 万 2 千人であり 20 人程度はおられるかと思えます。大多数は原因が特定できないもので、見方によってみんなよりすくすく育ってみんなより早めに大人の体型になるともいえます。この場合本児、ご家族に不安や気になることがない場合には、経過をみていただくこともあります。身長面での不安、女兒では初経が周囲より早くくることでの不安などがおこることもあり、その際には治療の相談を本児、ご家族とも話しあった上ですすめていただいております。

乳幼児健診や学校健診、あるいは日々の外来診療の中で、「周りの子に比べて背が低い」「最近急に身長が伸びたが、思春期が早く来すぎているのではないか」といった、成長に関する不安を抱えるご家族や本人に出会う機会は少なくないと感じています(図1)。

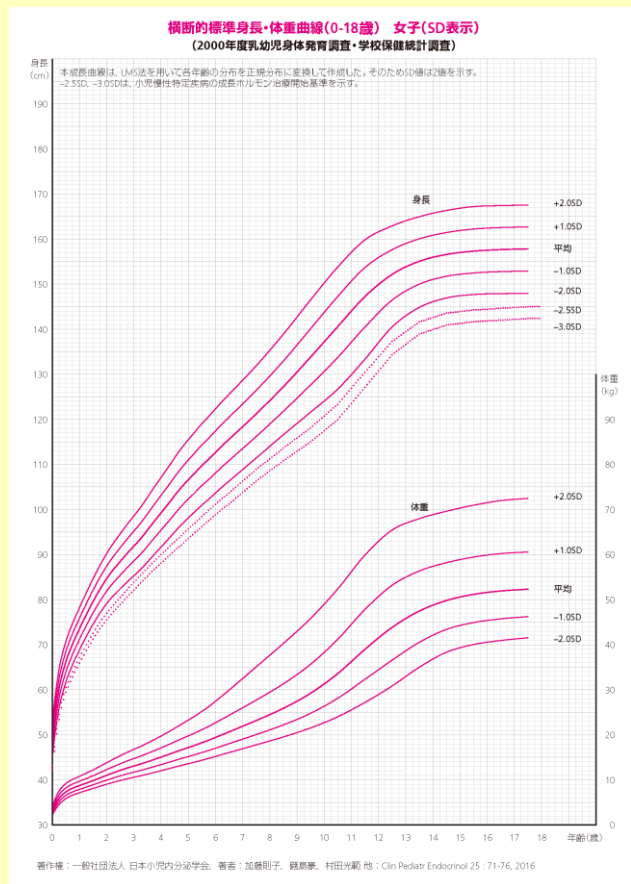
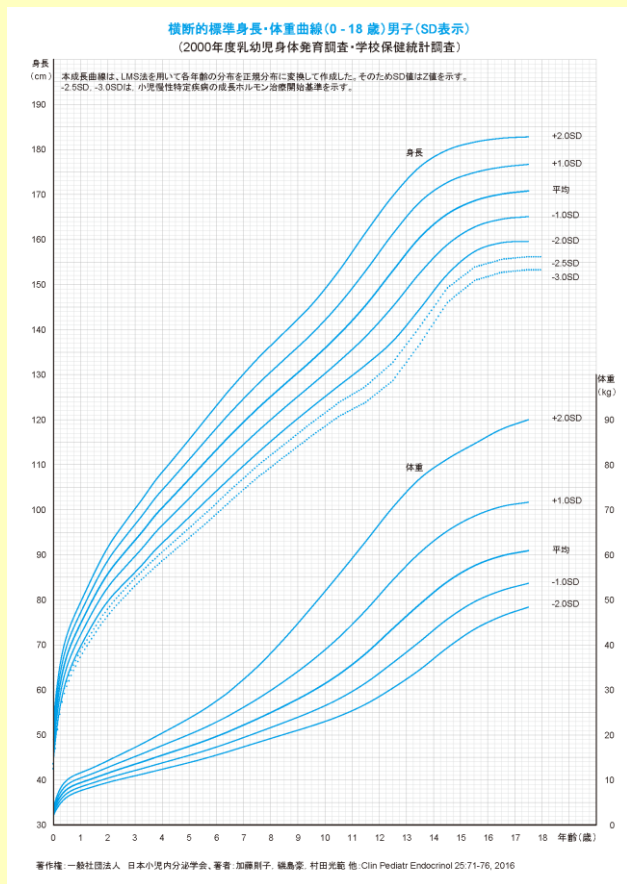


図1：男女の標準成長曲線（SD表示）

著作権：一般社団法人 日本小児内分科学会、著者：加藤則子、磯島豪、村田光範、他：Clin Pediatr Endocrinol 25:71-76, 2016

上述のように子どもの成長障害の背景には、体質的なものや環境要因だけでなく、低身長症、思春期早発症、骨系統疾患、あるいは内分泌代謝異常といった、早期の診断と介入が必要な疾患が隠れていることがあります。当科では、単に医学的な検査や治療を行うだけでなく、ご家族や本人の不安や「どう育っていききたいか」という思いに深く寄り添い、長期的な視点で診療を継続することを心掛けております。

健診や外来診療において、少しでも成長のペースに不安や疑問が認められるお子さんがおられる際には、気軽に当科へご紹介いただけますと幸いです。その際、可能であればこれまでの成長記録（母子健康手帳、乳幼児健診、保育園・幼稚園、学校等での測定日、身長、体重の値）を併せてご提供、または患者様にお持ちいただくようお願いいただけますれば幸いです。子どもの成長を評価する上で、現時点の1点のみのデータ以上に、「これまでにどのような軌跡をたどって成長してきたか」という成長曲線の推移（growth velocity）が、診断への極めて大きな手がかりとなります。過去の記録があることで、より迅速かつ的確な診断と方針決定を行うことが可能になります。

これからも先生方との連携により、子どもたちとご家族が安心して成長発育していただけるよう、全力を尽くしてまいります。どんなに小さな疑問でも構いませんので、どうぞ気兼ねなく当科へご紹介・ご相談ください。

セミナー・講演会情報

●CC セミナー（Web 併用のハイブリッド形式）※日本医師会生涯教育講座申請中（1.0 単位：CC62）

- 講演 『 下肢静脈瘤をどう診る？ 』
- ・講師 心臓血管外科 部長 横田 豊 先生
 - ・日時 2026 年 8 月 4 日（火）19：00～20：00
 - ・場所 津山中央病院 研修センター2F 講義室

●津山中央病院 市民公開講座

- 講演 『 あなたの骨は大丈夫？ ～ 骨粗鬆症とぜいじゃく性骨折と腰痛 ～ 』
- ・講師 津山中央病院 整形外科 主任部長 皆川 寛 先生
 - ・日時 2026 年 9 月 19 日（土）14：00～15：30
 - ・場所 グリーンヒルズ津山リージョンセンター『ペンタホール』

市民公開講座

参加費無料・当日参加可

あなたの骨は大丈夫？

～骨粗鬆症とぜいじゃく性骨折と腰痛～



2026年

9月19日（土）開場 13:30

グリーンヒルズ津山リージョンセンター
『ペンタホール』 住所：岡山県津山市大田920

開会挨拶 14：00～14：05 一般財団法人津山慈風会 津山中央病院 病院長 岡 岳文 先生

第一部 14：05～14：35

『あなたの骨、大丈夫ですか？』

～100歳まで自分の足で歩くために 骨粗鬆症・骨折・腰痛を知ろう～』

一般財団法人津山慈風会 津山中央病院 整形外科 主任部長 皆川 寛 先生

第二部 14：35～15：05

『今日から始める！腰痛・ロコモ予防体操』

～理学療法士・作業療法士と一緒に楽しく体を動かしましょう～』

一般財団法人津山慈風会 津山中央病院 リハビリテーション部

理学療法士 美浪 大輔 先生、作業療法士 竹田 卓策 先生

第三部 15：05～15：25 質疑応答 皆様へのお悩みにお答えします

閉会挨拶 15：25～15：30

一般財団法人津山慈風会 津山中央病院 整形外科 主任部長 皆川 寛 先生

事前登録：FAX (082-244-5804)または二次元バーコード(当日参加可)



「参加申込書」下記欄へのご記入をお願いします。こちらの用紙をそのままFAXでお送りください

参加代表者 氏名			
年齢	歳	参加人数（本人含む）	名
代表者電話番号			
ご質問（例：骨粗鬆症治療、予防、普段から気をつけること）			

お問い合わせ先 市民公開講座事務局（旭化成セラピューティクス内）

担当者 友田 敬士 宛 tomoda.kb@om.asahi-kasei.co.jp

共催：美作医会・旭化成セラピューティクス株式会社

後援：津山市・医療法人東浩会石川病院